

非認知能力育成を目指した「朝の会」「帰りの会」の具体例

中期ブロック(5年・6年・7年)編

1. 「朝の会」について

朝の会は、一日の目標を明確にし、自分で心を整える時間です。時事や身近な話題を共有しながら考えを深め、主体性や意欲、メタ認知力を育てます。仲間と意見を交わす中で共感性やコミュニケーション力が高まり、前向きな一日のスタートをつくります。

- | | |
|--------------|---|
| ① あいさつ・心の準備 | ※ 自主的にあいさつを交わし、気持ちを学びモードに切り替えます。自分でリズムを整える力（セルフコントロール）を養い、落ち着いた始まりをつくります。 |
| ② 今日のテーマ共有 | ※ 学級や個人の課題を短く共有し、目的意識を高めます。自分の行動を意図的に位置づけることで、メタ認知力と意欲が高まり、主体的な学びにつながります。 |
| ③ ニュース・話題交流 | ※ 社会・学校の出来事を取り上げ、考えを語り合います。多様な意見を聞く中で思考が深まり、共感的理解と対話的な姿勢が育ちます。 |
| ④ 今日の役割・当番確認 | ※ 一人一人の責任や役割を自覚して行動する姿を確認します。協働意識や社会的責任感が育ち、学級全体の連帯感が強まります。 |
| ⑤ 教師のメッセージ | ※ 教師が一日の意義を語り、挑戦する勇気を引き出します。前向きなエネルギーを高め、意欲・レジリエンス・自己効力感を育てます。 |

2. 「帰りの会」について

帰りの会は、一日を振り返り、成長や感謝を実感する時間です。よかつたことを共有し、友達の努力を認めることで自己肯定感や共感性が育ちます。振り返り記録を通してメタ認知力を高め、教師の温かい言葉で安心感と次への意欲を得ます。

- | | |
|---------------|---|
| ① 一日のふり返りトーク | ※ 一日の出来事を自分の言葉で整理し、成功や課題を共有します。自分を客観的に見つめ直すことで、メタ認知力が高まり、次の日への改善意識が芽生えます。 |
| ② 感謝・称賛の言葉タイム | ※ 友達のよさや努力を見つけて言葉で伝えます。人の良さを認め合うことで共感性と他者信頼が育ち、温かな学級文化が形成されます。 |
| ③ 学級日誌・自己評価記入 | ※ 今日の学習や生活をふり返り、気づきを記録します。文字にすることで思考が整理され、自己理解が深まります。自己肯定感を支える土台となります。 |
| ④ 明日へのめあて確認 | ※ 翌日の予定や目標を自分で立てることで、主体性と計画性が養われます。自分の行動を見通し、前向きに一日を終える姿勢が身につきます。 |
| ⑤ 教師のまとめと励まし | ※ 子どもの小さな成長や努力を見取り、具体的な言葉で称えます。承認されることで自信が育ち、次への挑戦意欲が高まります。 |